

こども食堂等食支援によせられる困りごとを支える地域のあり方に関する調査報告会のご案内

フリースペースたまりばは、民間団体の自主活動としてフードパントリーを併設した常設の地域の居場所「コミュニティスペースえんくる」を運営しており、その中で寄せられた地域住民の困りごとをどのように支えていくべきか、試行錯誤を重ねてきました。令和5年度からは、(福)神奈川県社会福祉協議会と共に協働モデル事業「福祉的支援を必要とする子どもとその家族を食を通して地域全体で支えるしくみづくり」に取り組んでいます。昨年度実施した神奈川県内のウェブ調査では、多くの食支援団体がなんらかの形で多様な暮らしの困りごとを見聞きしながら、地域で連携して支援をしていくには多くの課題を感じていることが明らかとなりました。

今年度は神奈川県内外の食支援を実施している団体を対象とした「こども食堂等に寄せられる困りごとと支援に関する調査」と、民間連携や包括的・重層的支援等の分野で先進的な取り組みを行う行政・社会福祉協議会を対象とした「こども食堂等食支援によせられる困りごとを支える地域のあり方に関する調査」の2つのインタビュー調査を実施いたしました。その中で、公的にも支援が必要と位置付けられたヤングケアラーに関する捉え方や支援のあり方についても多くの示唆が得られています。

民間の自主活動が中心となる食支援と、それを支える公的支援や地域づくりはどうなっているのか、「食支援」のこれまでと現在、そしてこれからの課題や展望について語られた、17 団体(地域)延べ 53 名へのインタビュー調査の報告をします。そこから子どもの命と権利をまんなかに、福祉的ニーズを抱える子どもたちとその家族を地域でどう支えていくのか、今後のあり方考えます。アーカイブ配信もございます。ぜひお申し込みください。

◆日時:2025年3月11日(火)18:30-20:00

◆開催形式:ZOOMによるオンライン開催(期間限定のアーカイブ配信あり)

◆内容

- 1.コミュニティスペースえんくるの活動報告
2. 調査結果報告
3. 調査検討委員よりコメント
4. 神奈川県社会福祉協議会のケアラー支援専門員より報告

*調査検討委員

- ・新保美香(明治学院大学 教授)
- ・椎野修平(日本 NPO センター 特別研究員)
- ・長谷川俊雄(social work lab MIRAI 所長)

◆お申し込み:2025年3月10日までに下記、URL よりお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfNAYVk-ZVXs_uNz_mh_oiVicblDUMMv91Ik9Rt2g2h5_qagA/viewform

※お申し込みいただいた方に追ってログイン URL をお送りします。

問い合わせ先:認定 NPO 法人フリースペースたまりば事務局 (担当:鈴木晶子)

電話:044-789-9812 メールアドレス:info@tamariba.org

本事業はともしび基金 地域福祉活動支援事業(協働モデル助成)を活用して実施します

主催:認定 NPO 法人フリースペースたまりば

共催:(福)神奈川県社会福祉協議会